

2018 年度以降

働き方改革 toward Society 5.0

2018 年度以降は、デジタルトランスフォーメーションに対応した“人”が中心の**経済社会（Society 5.0）**を実現するため、**意識と実態の変革**を促す働き方改革の推進に向けた活動を強力に展開

2018年度のテーマ：「働きがいと生産性の向上」「中堅・中小企業における働き方改革の促進」

**1. 「働き方改革アクションプラン」の
水平展開による改革の着実な推進**

- 経団連HPにおいて、各社のアクションプラン公表
- セミナー等による好事例の水平展開
- 掲載企業のさらなる追加に向けて継続的に働きかけ

**2. 「長時間労働につながる商慣行の
是正に向けた共同宣言」の周知徹底**

- 賛同団体において、一企業では解決が困難な長時間労働につながる商慣行の是正に向けた取り組みを推進
- 賛同団体との連携によるセミナー等により、商慣行是正に向けた取り組みの好事例を広く紹介

意識と実態の変革を促す取り組みの4本柱**3. 各種キャンペーンの実施**

- (1) 年休取得促進キャンペーン
 - 「早めの計画、職場の理解、しっかり休暇ー有休 My Plan 7! 5! 3! (シチ・ゴ・サン)」
- (2) ハラスメント防止対策キャンペーン
 - 企業に一層の取り組みを促すとともに、セミナーを通じて理解を促進し、改めてハラスメント防止対策を徹底

4. 周知活動の展開

- セミナー等を通じて、働きがい向上、KPIを活用した取り組み等を紹介
- リレーセミナー
働き方改革セミナー、過労死等防止対策セミナー等
- その他経労委報告等の出版物を通じた周知